



審判副委員長

戦評用紙



種別	バレーボール (聴覚)	会場	大野市エキサイト広場総合体育施設体育館
----	-------------	----	---------------------

平成 30 年 10 月 14 日	日曜日	第 2 日目
-------------------	-----	--------

A	コート	第 6	試合
---	-----	-----	----

1回戦(第 試合) 準決勝(第 試合) 3位決定戦 決勝戦 交流戦(第 1 試合)

◎試合結果

(該当する種別にレ印)

勝利チーム				
札幌市	2	25	—	16
都道府県、指定都市名		12	—	25
		25	—	20
				1 福井県
				都道府県、指定都市名

【審判員】

主 審： 帰山 幸大 副 審： 志茂 英泉

記録員： 幸澤 真由美 A・S： 細川 晶子 A・S： 向岩 淳子

【戦 評】

記載者： 岩先 信浩

札幌市と福井県の交流戦。粘り強いレシーブを行う札幌市と思いきりよくあきらめないプレーが持ち味の福井県の対戦となった。

第1セット、序盤から一進一退の攻防が続く。中盤、札幌市は門田選手のスパイク、山形(竜)選手のサーブで徐々にリードを広げる。福井県も粘り強いレシーブから攻撃を行うが連続得点を奪えず、札幌市がこのセットを取った。

第2セット、勢いに乗る札幌市は、序盤から大量リードを奪う。福井県も西口選手のスパイク、佃選手のサーブで追い上げ、逆転に成功する。札幌市も山形(悠)選手にボールを集めて攻撃を行うが、福井県は途中出場の今西選手、小林選手のサーブからの攻撃で点数を重ねセットカウント1-1とした。

第3セット、序盤から白熱した接戦となる。中盤、札幌市は山形(竜)選手のサーブでリードを奪うと、安定した守備でそのリードを守り切りこの試合に勝利した。